

没後一〇〇年記念特別展

楫取素彦と幕末・明治の群像

楫取素彦

西郷隆盛

坂本龍馬

吉田松陰

木戸孝允

久坂玄瑞

毛利敬親

高杉晋作

伊藤博文

平成24年 9月22日(土)~10月21日(日)

会期中無休

萩博物館

〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地 TEL 0838-25-6447 FAX 0838-25-3142
URL: <http://www.city.hagi.lg.jp/hagihaku/> E-mail: muse@city.hagi.lg.jp

後援 NHK山口放送局 KRY山口放送 tjsテレビ山 yob 山口朝日放送 萩ケーブルネットワーク株式会社

画像所蔵先 楫取素彦：群馬県立歴史博物館、吉田松陰：京都大学附属図書館、西郷隆盛：鹿児島県歴史資料センター黎明館、木戸孝允：山口県立山口博物館、伊藤博文：衆議院憲政記念館、毛利敬親：志都岐山神社

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
観覧料：大人500円 高校・大学生300円 小・中学生100円
[団体割引]20名以上20% [障がい者割引]20%
駐車場：有料(ただし萩市民は無料)
普通自動車(軽自動車を含む)66台(1回300円)
大型自動車(マイクロバスを含む)8台(1回1,000円)

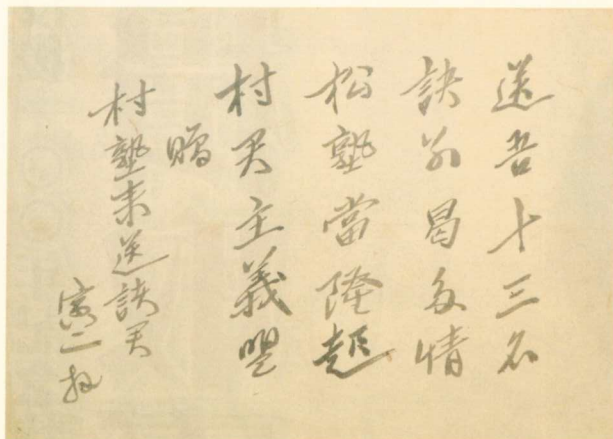
没後一〇〇年記念特別展

楫取素彦と幕末・明治の群像

藩校明倫館の儒者であった楫取素彦（一八二九〜一九一〇）は、婚姻により吉田松陰・久坂玄瑞と義兄弟の關係になり、松陰の後継者として松下村塾でも指導する。しかし藩主毛利敬親の側近に登用されて以降、木戸孝允や坂本龍馬、西郷隆盛らと協力し、倒幕に活躍した。

明治新政府の誕生直後、素彦はその中枢に参画するも、まもなく辞職し山口に帰郷。その後、難治県といわれた群馬県の初代県令となり、地方官として尽瘁する。とくに養蚕・製糸業の振興に力を入れ、産品の欧米への直輸出を支援。教育にも力を尽くし、児童の小学校への就学率は大幅に向上。群馬県は日本屈指の「養蚕県」「教育県」となった。

本特別展では、素彦をとりまくさまざまな人物たちとの交流關係を踏まえながら、幕末・明治という激動の時代に彼が果たした役割を検証する。



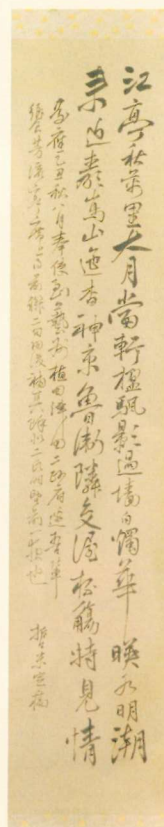
松陰が松下村塾の将来を託して素彦へ贈った書（楫取能彦氏蔵）



戊辰戦争で掲げられた錦旗の切地で作った火打道具袋（楫取能彦氏蔵）



明治13年素彦が出席した地方官会議の図（衆議院憲政記念館蔵）



慶応元年他藩への使者として奔走する素彦の漢詩（小田村四郎氏蔵）



群馬県令時代の素彦が揮毫した書額（藤岡市立藤岡第一小学校蔵）



群馬の蚕種商がイタリアから持ち帰った顕微鏡（田島健一氏蔵）

ギャラリートーク

日時：9月22日(土)、10月6日(土)、10月20日(土)
いずれも午後2時から3時

参加費：無料（ただし観覧料は必要）

※展示を担当した学芸職員が解説します。
開始時間の5分前に企画展示室入り口にお集りください。

交通アクセス

- ◎JR東萩駅よりタクシー10分／徒歩30分
- ◎JR新山口駅よりバス70分（萩バスセンター下車、徒歩20分）
- ◎萩・石見空港より乗合タクシー（前日まで要予約）70分
- ◎萩バスセンターより「まあるバス」西回り10分「萩博物館前」下車すぐ
- ◎中国自動車道美祿東JCT→小郡郡道路（無料）絵堂ICより25分



萩博物館

